

放課後等デイサービスガイドラインに基づく自己評価（2023年度）

放課後等デイサービスの支援の質の向上を図るため、「放課後等デイサービスガイドライン」に基づき2023年11月に実施した自己評価の結果を下記の通り公表します。（アンケート回収率：保護者 55.6%、スタッフ 100%）

1-1. 保護者アンケートの結果

| | 保護者アンケートからの読み取り | 改善目標・工夫している点 |
|------------|--|--|
| 環境・体制整備 | 概ね高い評価をいただいています。『職員の配置数や専門性は適切ですか』については配置基準を満たしてはいるものの、「人手を増やした方が良い」というご意見もいただいています。日々のやりとりの中で、スタッフの慌ただしさや対応の不十分さ等を感じていらっしゃる保護者もおられることがわかりました。 | 発達支援センターで連携しながら、十分なスタッフが関わり丁寧な支援や保護者対応ができるように心がけます。欠席や送迎時間の変更など連絡事項の伝達がスタッフ間でできていなかったことが数回ありました。活動途中で入った連絡等も、適切な記録、速やかな伝達を心がけ、スタッフ間で共有できるようにします。 |
| 適切な支援の提供 | 『活動プログラムの工夫』については、コロナ禍での自粛が緩和されたことで、活動が充実してきたことを感じていただけているようです。『地域やボランティア、他団体との交流』についても、毎月の活動トピックス等で報告することで、知っていただくことができました。地域食堂や音楽コンサートなどの法人全体の地域行事も参加を楽しみにしてくださっている方が増えてきています。 | 子どもたちの思いに沿って、できるだけ主体的な活動ができるようにしています。予定表で外出プログラムやクッキングなど主な活動予定をお知らせすることで、通所を楽しみにできるよう引き続き工夫していきます。地域交流については、今後も子どもたち同士の関係を深めながら、より日常的なつながりが生まれる活動に発展させていきます。 |
| 保護者への説明責任等 | 概ね高い評価をいただいています。『日ごろの状況、発達状況や課題の共通理解について』『苦情に対する対応について』は「どちらともいえない」との回答もありました。 保護者交流については、昨年度は「もう少し機会を増やして欲しい」というご意見がありました。今年度は地域行事等に定期的に協力を呼びかけ参加していただいたこともあり、交流の機会の充実を感じていただけたようです。 | 苦情その他への対応体制については、契約時により丁寧に説明をし、万一苦情をいただいた際にはスタッフ間で共有すること、迅速に対応する様努めます。また送迎時の活動報告や懇談を通して日ごろの活動の様子やご家庭での様子を伝え合うこと、困りごと等について共に考え取り組んでいく姿勢を大切にしたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 高い評価をいただきました。 | 火災、地震、水害について避難訓練を行いました。またその際の連絡対応など保護者も含め参加いただきました。 |
| 満足度 | 概ね高い評価をいただきました。活動の幅や地域交流の広がりを実感し、喜んでくださっているお声をいただきました。 『おさんは通所を楽しみにしていますか』については、「いいえ」が1件、「よくわからない」が1件あり、通所に対して不安や葛藤のあるケースもありました。 | 放課後等の発達支援の場として、安心して楽しく通所できるよう、活動環境を整えられるよう努めます。また日常的な保護者とのやりとりをもとに、ともに子どもたちの成長を応援できるようにします。引き続き子どもたちの主体性を大切に、地域を含めた人との交流や社会体験等、活動の充実に努めます。 |

1-2放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名：こども発達支援センターきつ組 保護者等数（児童数）36人（39人） 回収数20人 割合55.6%

| | 確認項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | よくわからない | ご意見 | ご意見をふまえた対応等 |
|---|---|----|-----------|-----|---------|---|---|
| 1 | お子さんの活動スペースは十分に確保されていますか | 20 | | | | ・外での活動も出来るのでいいと思います。 | 設置基準以上の面積を確保しています。活動内容によって部屋をパーティションで区切って適切に使用できるようにしています。季節によって適切に体調管理をしながら、外遊びも積極的に取り入れていきたいと思っています。 |
| 2 | 職員の配置数や専門性は適切ですか | 18 | 1 | | 1 | ・専門性はあると思います。 ・きつ組は、人手を増やしてもいいかもしれません。 | 人員配置基準を満たして活動しています。業務時間等工夫しながら、送迎時の活動報告等丁寧なやりとりを心がけていきます。 |
| 3 | 事業所の設備等は、手すりの設置、見てわかる表示などの配慮がされていますか | 19 | 1 | | | | バリアフリーについては十分でない箇所もありますが、必要に応じて子どもにも分かりやすいように、使い方等を絵も用いて表示を行なっています。 |
| 4 | お子さんと保護者の思いや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画*1が作成されていますか | 20 | | | | ・年に数回、個別懇談があります。 | 毎年度、社会力と基本的な生活習慣についての評価を行い、ご家庭の様子や保護者の思いの聞き取りと合わせて、個別支援計画の立案をしています。 |
| 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか | 20 | | | | ・子ども達の考えを取り入れた活動になっていると思います。 ・色々な経験をさせてもらっています。 ・コロナの制限が緩和され、様々な行事の再開やクッキングや音楽レクなどの活動も増えた実感しています。これから寒くなりますが、子供達が地域へ出かける機会も少しずつ増えてくれたら嬉しいです。親と離れたところで買い物体験や、公共、交通マナーなどを学んでくれたら嬉しいです^^ | 子どもたちの主体性を大切に、活動プログラムを企画できるようにしています。ご意見もいただいたように、外出プログラムや調理の活動も積極的に取り入れながら、人との交流や社会体験ができるようにしていきます。 |
| 6 | 地域やボランティア、他団体との交流など、事業所外のお子さんや人たちと活動する機会が仕組みられていますか | 20 | | | | ・月に一度は、地域の人たちを巻き込んで、おいでやを行っています。 ・とてもオープンで色々な交流があると思います。 ・ボランティアの受け入れは勿論ですが、地域の人達や他事業所との交流が増えて嬉しく思います。行事の盛り上がりは、ひゅーるぼんならではだなあと感じ、とても楽しませて貰っています。 | 学生ボランティアや実習の受け入れを随時行っています。今年度は他放課後等デイの子どもたちとの交流も行いました。昨年度からわくわくきつ組(地域の子ども等との交流)を週一回実施するとともに長期休暇期間には通所児のきょうだい児の受け入れを行いました。引き続きボランティアや子どもたちの育ち合いの場となるよう取り組んでいきます。 |

| | 確認項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | よくわからない | ご意見 | ご意見をふまえた対応等 |
|----|--|----|-----------|-----|---------|---|---|
| 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか | 20 | | | | ・協力のお願いは、配信されます。 | 契約時に説明を行なっています。また問い合わせ等があれば随時対応できるようにします。 |
| 8 | 日頃からお子さんの状況について保護者と伝え合い、お子さんの発達の状況や課題について共通理解ができていますか | 19 | 1 | | | | 懇談に加え、送迎時のやりとり等を通して、丁寧な情報共有に努めます。 |
| 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援は十分ですか | 20 | | | | ・相談窓口は常に開いていると思います。 | 支援内容については日頃のやりとりや、年3回の懇談を通して、情報共有や見直しを行なっています。 |
| 10 | 親の会の活動の支援や、保護者会、交流会、勉強会等の開催等により保護者同士の連携の機会がありますか | 20 | | | | ・参加不参加は別として、開催されています。 ・あまり参加はしていませんが、そういう機会が多いと思います。 | 保護者交流会に加え、地域行事等に保護者の協力を呼びかけることで、交流の機会を設けています。 |
| 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されていますか | 19 | 1 | | | ・今はメール等の一斉配信なのでよく状況がわかります。 | 利用開始時に重要事項説明書等を用いて説明を行なっています。「どちらともいえない」と回答された方が1名おられました。疑問や問い合わせがあった時にはその都度丁寧に対応してきます。 |
| 12 | お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか | 20 | | | | ・保護者が送迎をしているので、定期的に話す機会を持っていると感じます。 | 送迎時の直接のやりとりを中心に、電話や保護者専用のメールを使って随時連絡が取れるようにしています。 |
| 13 | 定期的に会報やホームページ、メール等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する評価の結果をお子さんや保護者に対して発信していますか | 20 | | | | ・毎月連絡があります。 | 年2回の広報紙、毎月の活動予定表の裏面を使って、行事予定の周知や活動報告をしています。加えて活動中の写真の公開を定期的に行い、活動の様子を知っていただけるようにしています。 |
| 14 | 個人情報の保護に十分注意していますか | 20 | | | | | 全スタッフで個人情報の取り扱いについて確認し、意識の徹底に努めています。個人情報書類は施錠できる場所で管理をしています。 |
| 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか | 20 | | | | | マニュアルを作成しスタッフで毎年確認、必要に応じて改定をするとともに、非常事態を想定した訓練を行っています。 |
| 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか | 20 | | | | | 火災、地震、水害について一回ずつ訓練を行いました。緊急時の訓練メール、個人用避難袋の準備等で保護者にもご協力いただきました。 |

| | | | | | | | |
|----|--------------------|----|--|---|---|--|--|
| 17 | お子さんは通所を楽しみにしていますか | 18 | | 1 | 1 | <p>・今は寮生活なのでよくわかりません。</p> <p>・本人の中で行きたくないと思うきっかけはあったのですが、周りの大人（保護者含む）に上手く伝えられず、それに気づき反応するタイミングが遅くなったなあと感じます。もう少し早く気づけていたら利用回数を減らす前に、こういう風に考えたら良いよ等、早い段階で対話ができ、切り替えができていたかもしれないと思うので、上手く伝えられない子に関しては時間をかけて向き合うことが大事だと感じました。</p> | <p>子どもたち「こうしたい」という思いを大切に、計画、実施しました。毎月の予定表で、活動予定を詳しく記載するようにし、見通しや期待感を持って通所してもらえよう工夫しました。</p> <p>不安感があり通所に気持ちの向きづらいケースについて、スタッフの関わりや落ち着いた活動環境づくりを引き続相談しながら対応していきたいと思います。</p> |
| 18 | 事業所の支援に満足していますか | 20 | | | | <p>・今の子どもがあるのは、ひゅーるの存在があったからで感謝しております。これからも、出来る限り支援していこうと思います。</p> <p>・いつもありがとうございます。これからもよろしく願います。</p> | <p>子どもたち、保護者の方の気持ちに寄り添いながら、より充実した子どもたちの育ち合いの場を作っていきたいと思います。</p> |

その他、ご意見等ございましたらご記入ください。